

岩国工業高校の生徒が森林・林業について学びました

令和5年11月7日（火）に、岩国農林水産事務所の主催で、岩国工業高校の都市工学科2年生35名に森林・林業体験学習を行いました。これは、森林・林業に普段触れることのない高校生に、森林の働きや林業の仕事について知ってもらい、就業につながる一步となるように山口県東部森林組合の協力を得て実施したものです。

まず、生徒たちは森林の働きや森林組合が行っている取組の説明を受けました。その後、視察現場に移動し、チェーンソーによる丸太切り体験や、高性能林業機械による伐採作業などを見学しました。

生徒たちは初めてのチェーンソー操作に苦勞したり、大型機械の迫力ある作業を見ることで関心が深まったようでした。こうした取組が林業への新規就業者の増加につながっていくことが期待されます。

今後も若い人達が林業に関心を持つ機会を作り、新規就業者の確保につながるよう、引き続き取り組んでいきたいと思ひます。



チェーンソーによる丸太切り体験



高性能林業機械による作業の見学